



かりん Vol. 5

1998年5月
東京工芸大学女子短期大学部
華輪会

華輪会も第15周年を迎え組織編成を華輪会役員の幹事制から担当制に変更致しました。今後は組織的に継続して活動を致しますので会員の方々のご要望に細かく対応できるものと思っております。華輪会の活動、行事等みなさまのご意見を反映していきたいと思っておりますので、何かお気づきの際はご意見下さいませようお願い致します。

今回は華輪会15周年の区切りの年という事で、名誉会長の本多学長先生よりご寄稿頂きました。

学長先生より

華輪会の皆様お元気でいらっしゃいますか。社会にあって、或いはご家庭においてそれぞれ充実した、実りある生活を送っていらっしゃるかと存じます。

皆様の母校東京工芸大学女子短期大学部も今年で17歳となり、去る3月には第15回の卒業生、華輪会の新しいメンバー二百九十余人を送り出し、四月には第17回新入生三百十余を迎えました。

さて、十八歳人口の減少に伴い私立大学、特に短期大学を取り巻く状況は厳しいものがあります。その中において、本学は先輩卒業生の皆様の社会におけるこれ迄の素晴らしい声価に支えられて、神奈川県下では気を吐いております。

しかし今後は厳しさを加える一途でありますので私共も時代の進展にあわせてコース内容の検討や、兄弟校である工学部、芸術学部への編入学の途を開く等改善を重ねております。どうか華輪会の皆様にも母校のためご支援下さいませようお願い致します。

キャンパスも一層環境が整備され、お天気のよい日などは別天地のような心地が致します。お暇がございましたら一度母校をお訪ね頂き、懐かしい恩師の先生方ともご歓談下さればと願っております。

学長 本多 健一

小林カツ代さん講演

平成9年7月6日(日)、新横浜プリンスホテルにて第14回華輪会総会が開催されました。当日は猛暑にもかかわらず250名あまりのみなさんにお集まり頂き、盛大に開催されました。

第1部は料理研究家の小林カツ代さんをお招きして「女性らしく生きる」をテーマにお話頂きました。学生を終えすぐ、結婚された小林さん、それまではまったくお料理を作ることはなかったそうです。ご結婚後初めて作ったお料理があまりにもまずかったので、それ以来、料理に目覚めおいしいものを作るようになったそうです。子育てについては、「一生を専業主婦で終わらせてはいけない。仕事でもボランティアでもするべきだ。」とおっしゃっていました。小林さんご自身、年子のお子さんを仕事をしながら育てるのはとても大変だったそうです。今ほど保育園の施設が充実していなかったため、ベビーシッターを頼んでは仕事に出かけたそうです。「若いときは二度とない、子育てだけに没頭するのではなく、外に出ていろいろな人との出会いを大切にしてもらいたい。」とも話していらっしゃいました。お話の最後には神戸で起きた小学生殺人事件に触れ、小林さんは犯人の中学生が猫をいじめていた事に注目。「世間では義務教育が悪いといっているが、それだけではなく、家庭でも小さい頃から小動物を愛する子どもを育てて欲しい。」と話していました。途中、小さい頃に習っていた日本舞踊の話や、社交ダンスを習っていた時に三人の方からプロポーズされた話等を交えあっという間の1時間でした。

第2部の立食パーティでは成田先生はじめ諸先生5名のご出席を頂き、和やかに楽しい時間を過ごすことができました。

今回は華輪会総会も15回を数えます。例年、新華輪会会員の大多数の方たちにご参加頂いておりますが、ご卒業後数年経ってからも懐かしい方々と集まれる一つの機会と思っております。今年は会場を横浜ロイヤルパークホテルニッコーに移し開催致します。総会と言っても立食パーティの楽しい総会ですので、お誘いあわせの上ぜひご参加下さい。

前華輪会会長挨拶

この度、四年間務めさせて頂きました会長職を私的都合のため、引退することになりました。常時、役員として活動できる人員が少ない状態で、何とか総会だけは、懐かしい仲間と楽しく語り合える時間を提供したい、という思いで開催してまいりました。各回の講演会では著名人と話すことができ（ミーハーですが）思い出深いものとなりました。

華輪会は、年々会員数が増える中、同窓会という横のネットワークを活かしてもっと多方面に活動を広げる事ができるはずです。しかし、会員が20代30代と多忙な時期にあたるため、総会の出席者も年々少なくなっているようです。また、20代前半の出席者も少なくなってきました。

これからは華輪会の活動を在学生にもアピールし、会報誌を通して会員の皆様にも理解していただき、活動を広げて欲しいと思っています。

最後に、総会等をお手伝いしていただいた方々、協力していただきありがとうございました。

刑部里恵

新華輪会会長挨拶

こんにちは。私は平成10年4月1日より華輪会の会長に就任させて頂きました太田栄美と申します。私は平成2年3月に第7期生として卒業致しました。その後6年間会社に勤め、現在はもうすぐ2歳になる女の子の母親をしています。

さて、華輪会も平成10年に入り平成9年度卒業の新会員を迎えて4千人を超える会になりました。会員の中には主婦の方や会社にお勤めの方、また何か勉強をなさっている方など様々な方がいらっしゃると思います。これから華輪会を運営していくにあたり、そういう多方面で活躍している方々に役に立つような、また楽しんでいただけるような総会づくりその他活動をしていきたいと思っています。今年は7月5日（日）に横浜のロイヤルパークホテルニッコーにて第15回の記念総会を開催いたしますので会員の皆様ぜひお越しください。ですが、これからもどうぞよろしく願いいたします。

太田 栄美

東京工芸大学女子短期大学部華輪会役員一覧

名誉会長	本多 健一（特別会員）	総会委員長	簡 奈津子
会長	太田 栄美	総会委員	大貫 祥子
副会長	平野 和子 樋口 幸代	会計監査長	加藤 聡子
会計委員長	茂木 美奈	会計監査	斎藤 恵子
会計委員	西舘 郁子	顧問	永田 照子（特別会員） 三井 加寿恵（特別会員）
広報委員長	宮永 悦子	参与	三田村 恵美子 刑部 里恵
広報委員	永良 由佳		
渉外委員長	森原 華奈子		

名簿作成のお願い

今年度資料を基に華輪筆名簿の改訂を予定しております。
しかし、現住所の不明な方がかなり多くいらっしゃいます。もしご存知でしたらお友達の正しいご住所もお知らせ頂けると幸いです。なお住所変更は随時下記宛てで受け付けております。

〒102-0085
東京都千代田区六番町六番地
六番町共同ビルキーストン1F
株式会社 コンピュータ教育工学研究所 担当 篠田様

編集後記

第5号発行する事ができてほっとしました。 ” ひまわり茶論 ” は今回お休みです。次回をお楽しみに。

かりん 第5号
発行日 1998年5月20日 発行者 宮永悦子